

▼優勝した愛知川野球スポーツ少年団の皆さん



愛知川野球スポーツ少年団 優勝

4月6日・13日に開催された全国スポーツ少年団野球交流大会湖東地区予選で愛知川野球スポーツ少年団が優勝し、5月の県大会への出場を決めました。

決勝では、初回に4点先制されましたが、4回裏より追い上げ5対5の同点で最終回が終了。タイブレークに入り、相手を無失点に抑え、サヨナラ勝ちを決めました。1点差の試合が続きましたが、最後まであきらめない粘り強さで見事優勝を飾りました。



▼出前授業の様子



滋賀県立愛知高等学校出前講座

4月24日、ゆめまちテラスえちで、滋賀県立愛知高等学校1年生を対象とした、役場による出前講座を開催しました。

生徒たちは、出前講座を通して、愛荘町のまちづくりや伝統的工芸品である近江上布、そして、2025年に開催される国スポ・障スポについての理解を深めました。

また、講座終了後には、滋賀県の国スポ・障スポのイメージキャラクター「キャプティ」も登場し、生徒たちはふれあいを楽しんでいました。

これを機に、身近なまちづくりやスポーツへの関心を持っていただくことを期待しています。

▼大きく手を挙げて横断歩道を渡る児童



秦荘西小学校 交通安全教室

4月11日、秦荘西小学校新1年生の交通安全教室が行われました。

児童たちは、教室で秦荘西駐在所のお巡りさんから交通ルールについて学び、その後、一人ひとりが安全に登下校するため、学校の外に出て、実際に島川神社の横断歩道を2人ずつ渡る練習をしました。

また、地域の方に見守られながら、児童たちは、横断歩道を渡る前に、大きく手を上げて前後左右をよく確認し、車が近づいてきたら、車が停まったことをしっかり確かめて渡っていました。



▼入賞した剣士の皆さん



篠剣道スポーツ少年団主催60周年記念錬成会入賞

4月28日、篠剣道スポーツ少年団主催60周年記念錬成会が亀岡市運動公園体育館(京都府)で開催され、愛知川剣心会の低学年チーム、高学年チーム、中学生チームが出場し、高学年チームが入賞しました。



高学年チーム3位

メンバー 岩倉 実那 森 ひなた 細江 ひかり
近藤 杏樹 高野 菜輔 原田 颯士

人推協だより
ほっと・あい 第218号

愛荘町人権教育推進協議会

問(事務局)教育委員会生涯学習課(秦荘庁舎)
☎0749-37-8055 FAX0749-37-4192

7月は、『なくそう就職差別
企業内公正採用・人権啓発推進月間』

滋賀県および愛荘町は、同和問題をはじめとする様々な人権課題についての研修の実施や、企業の公正な採用選考システムの確立を促すため「企業内公正採用・人権啓発事業」を進めています。

7月は、「なくそう就職差別 企業内公正採用・人権啓発推進月間」です。

差別のない明るい職場づくりがより一層充実・強化されるよう、町と商工会の職員で構成する事業所内公正採用選考・人権啓発推進班員が町内事業所を訪問し啓発を行っています。

また、7月初めには推進月間の一環として、JR稲枝駅で街頭啓発を行い、駅利用者等に就職差別の早期解消を広く呼びかけます。

【企業・事業所部会の活動(予定)】

- 7月 新任社員研修会
「企業内公正採用・人権啓発推進月間」に伴う啓発活動
- 9月 「同和問題啓発強調月間」に伴う啓発活動
- 10月 事業主および担当者研修会
- ※その他、各事業所で講師派遣や研修DVD等による研修を開催



企業内公正採用・人権啓発窓口担当者の設置をお願いします。

企業・事業所が同和問題をはじめとする様々な人権問題についての正しい理解と認識のもとに、計画的、継続的な研修を積極的に行うとともに、就職の機会均等を確保し、雇用の促進を図るために、従業員が10人以上の企業・事業所に担当者(事業所内公正採用選考・人権啓発担当者)の設置をお願いしています。

担当者の主な役割は次の4点です。

- ①公正な採用選考システムの確立
- ②関係行政機関との連携と事業所内での人権研修推進
- ③就職困難者に係る必要な施策の樹立および推進
- ④その他人権尊重の視点を基にした活動の推進

※新たに担当者を設置いただける事業所様は商工観光課までご連絡をお願いします。